

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	シチズン時計マニュファクチャリング株式会社							
代表者名	氏名	黒澤 行男	役職名	飯田工場長				
主たる事務所の所在地	長野県飯田市下殿岡435							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	3231 時計・同部分品製造業						
主たる事業の概要	時計・時計部品製造業							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
	2,438	kl	その他ガス 排出量合計	1,334	t-CO ₂	自動車の台数	11	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度		年度
------	----	----	---	----	----	--------	--	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

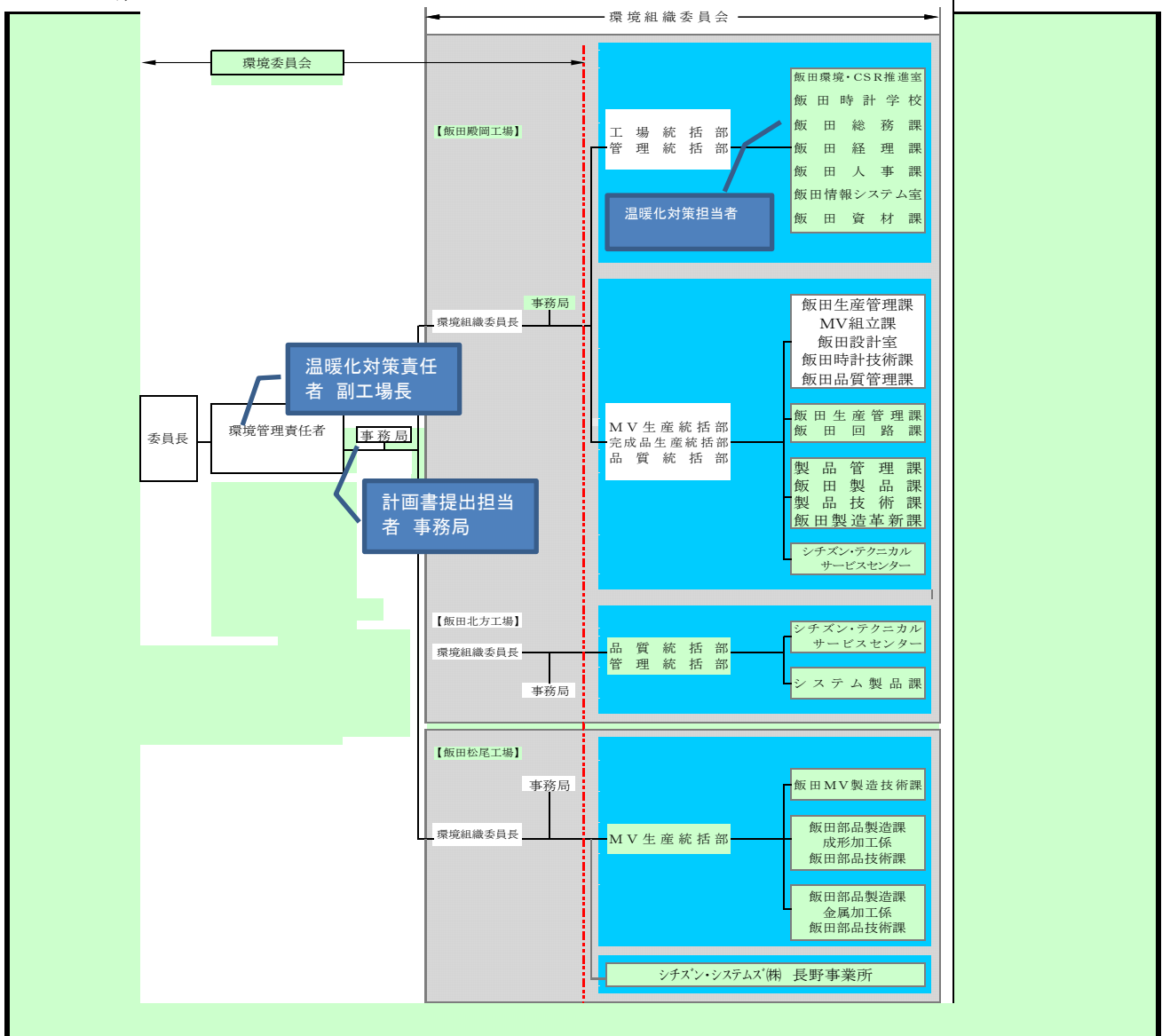
<input type="checkbox"/>	ホームページ	http://cwmj.citizen.co.jp/company/environment.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

1) CO2排出の削減

- ①生産性の向上 MQC活動、ロスコスト削減活動、生産効率向上活動
MQC活動、ロスコスト削減活動、生産効率向上活動
- ②環境配慮型生産設備の開発を推進する
設備の小型化、マイクロ化の推進による設備材料・設備使用スペース・設備使用エネルギーの削減を実施
- ③工場廃棄物の削減
- ④資源の有効活用の推進
電気使用量の削減・燃料使用量の削減・コピー用紙使用量の削減

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	4,918	t-CO ₂	延床面積	17	単位	千m ²	
25年度	調整後排出量	3,573	t-CO ₂	基準原単位	291.01	t-CO ₂ /	千m ²	
目標年度	目標排出量	4,770	t-CO ₂	目標原単位	282.30	t-CO ₂ /	千m ²	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
28年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	2.99	%		
目標設定に関する説明	毎年1%削減 3年間で3%削減を目指します。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	1,334	t-CO ₂	延べ床面積		単位	千m ²	
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位			t-CO ₂ /千m ²	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位			t-CO ₂ /千m ²	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率			%	
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位			t-CO ₂ /	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率			%	
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位			t-CO ₂ /	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率			%	
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位			t-CO ₂ /	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率			%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	44	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	高圧変圧器の32台を順次更新 高効率ア モルファス変圧器の更新	26~28	75		
2	エネ起	空気圧縮機及び真空ポンプ機の順次更新	26~28	74		
3	エネ起	空調機の順次更新	26~28	40		
4	エネ起	浄化槽エアブローポンプ及び大型換気 扇モーターの順次更新	26~28	3		
5	エネ起	高効率照明ランプ、灯具への更新	26~28	8		
6	エネ起	遮熱塗装の塗布	26~28			
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度によ り創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	1345				
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,043						
1,500k1未満	2	1,875						
合計	3	4,918						

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄	218			
N ₂ O	1116			
HFC				
PFC				
SF ₆				
合計	1334	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	0	0	0	0
自動車総数	11			
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	いいこすPJによる省エネ診断への参加
その他	

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	なし
公共交通機関の利用促進	出張時には公共交通機関の利用を推奨している
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	関連会社便のハブ化を進める

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	1998年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	屋根や扉などの遮熱塗装・フィルム貼りによる電気量削減
第一年度実績	
第二年度実績	
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	なし	
その他	なし	